



2022年3月期 第1四半期 決算説明会



本日の説明内容

- 2022年3月期 第1四半期 実績
- 2022年3月期 通期見通し
- まとめ

2022年3月期 第1四半期 実績

2022年3月期 第1四半期 グローバル販売台数

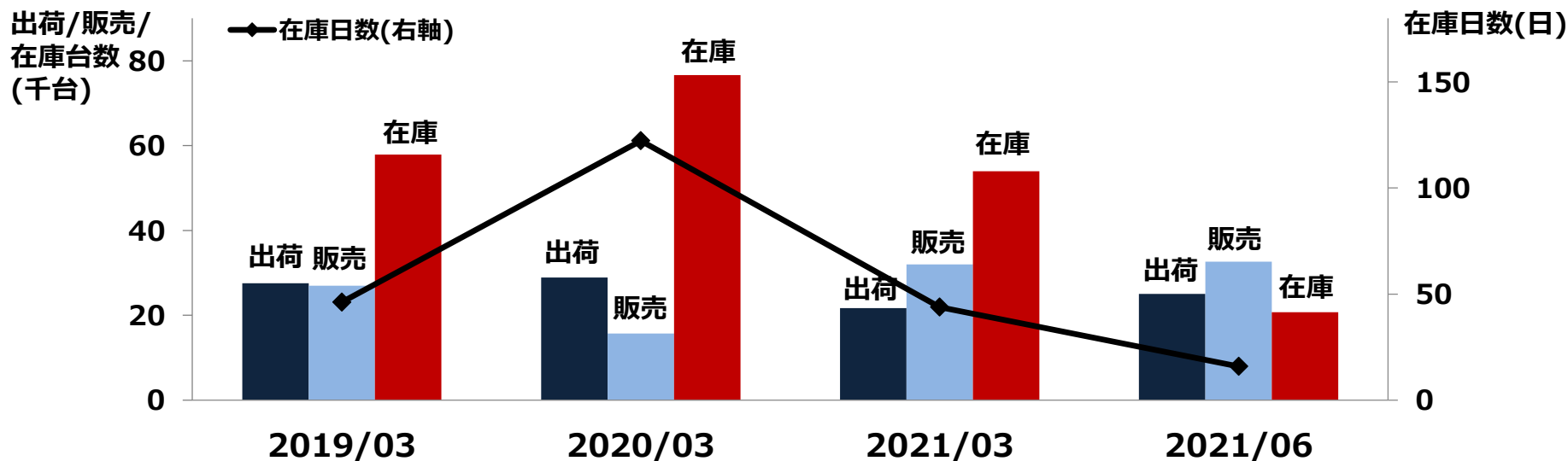
(千台) グローバル 販売台数	第1四半期			増減		増減	
	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	対前年		対20/3期	
日本	39	26	28	+2	+7%	-11	-29%
北米	100	81	138	+57	+70%	+38	+38%
欧州	67	28	55	+27	+97%	-12	-18%
中国	54	61	47	-14	-23%	-7	-13%
その他市場	93	48	86	+37	+77%	-7	-8%
合計	353	244	353	+109	+45%	0	0%
米国	68	61	106	+45	+73%	+38	+56%
オーストラリア	27	18	33	+15	+81%	+6	+21%
ASEAN	29	11	19	+7	+64%	-10	-35%

半導体供給不足による生産制約に対し、米国など販売好調な市場への優先供給やリーンな在庫での効率的オペレーションを実行

グローバル在庫の効率化/最大活用

- 半導体供給不足の中、週次でのモニターを更に強化し、販売・収益最大化に向けた生産/販売/在庫の調整
- 販売好調な市場を優先した商品供給、米国ではリーンな在庫で台数成長

(米国事例)



2022年3月期 第1四半期 財務指標

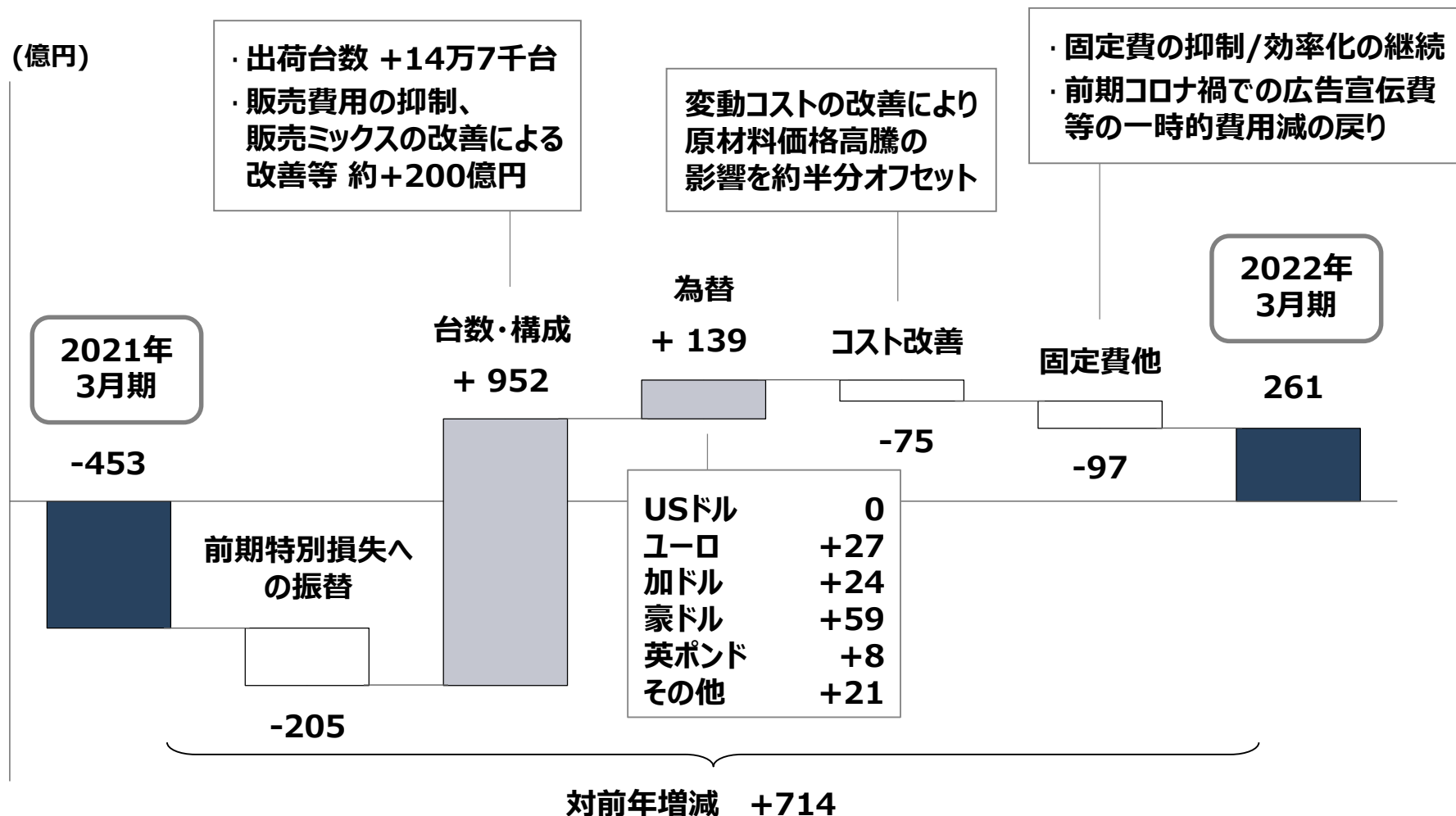
第1四半期

(億円)	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	増減 対前年		増減 対20/3期	
売上高	8,489	3,767	8,034	+4,267	+113%	-455	-5%
営業利益	70	-453	261	+714	-	+191	+276%
経常利益	91	-418	265	+683	-	+174	+190%
税引前利益	86	-628	254	+882	-	+168	+194%
当期純利益	52	-667	114	+781	-	+62	+117%
売上高営業利益率	0.8%	-12.0%	3.2%	+15.2 pts		+2.4 pts	
EPS (円)	8.3	-105.9	18.1	+124.0		+9.8	
為替レート (円)							
USドル	110	108	110	+2		0	
ユーロ	124	119	132	+13		+8	
(千台)							
連結出荷台数	310	114	261	+147	+130%	-49	-16%

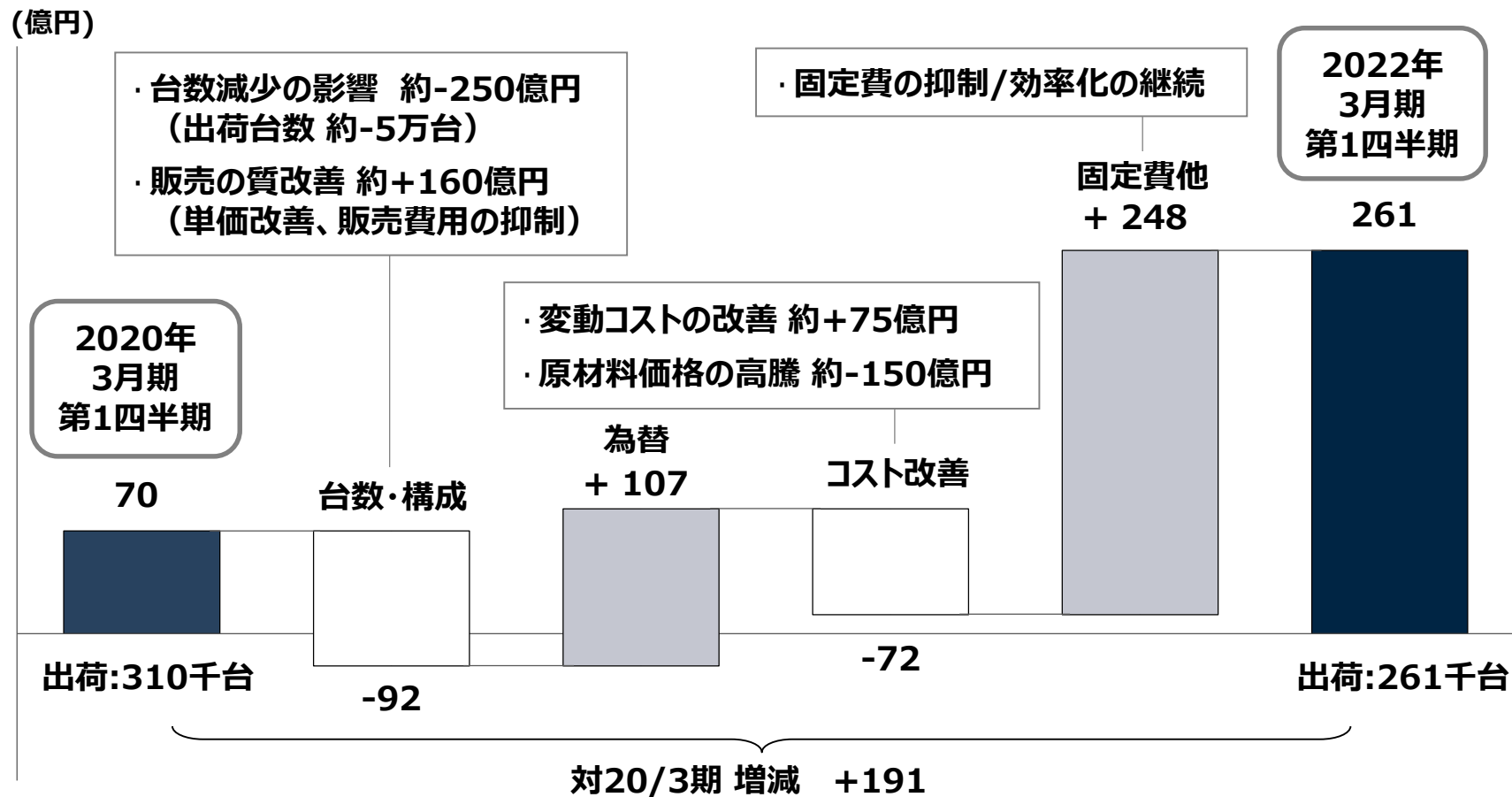
※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を示す

2022年3月期 第1四半期 営業利益変動要因

第1四半期 対前年比較



収益構造改善状況 2020年3月期（第1四半期）との比較



【損益分岐点台数の引き下げの改善要因】

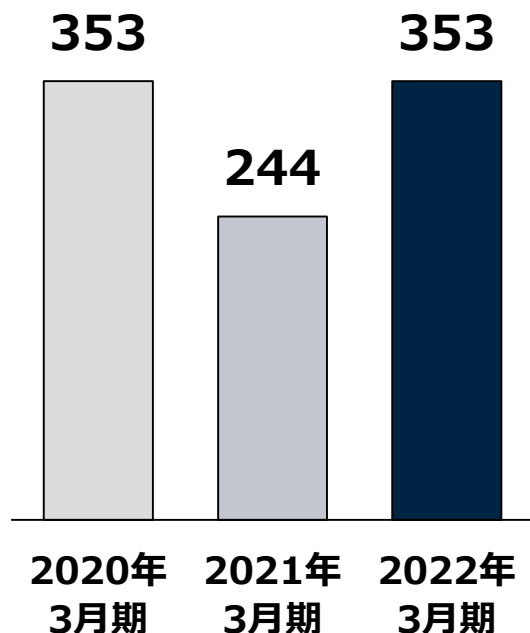
単価改善/販売費用の抑制 約+160億円、変動コストの改善 +約75億円、
固定費抑制/効率化の継続 +248億円

2022年3月期 第1四半期 業績の推移

- グローバル販売台数 35万3千台（20/3期並みに回復）
- 連結出荷台数 26万1千台（生産減の影響、20/3期を下回る）
- 営業利益 261億円、ROS 3.2%（20/3期を上回る利益水準）

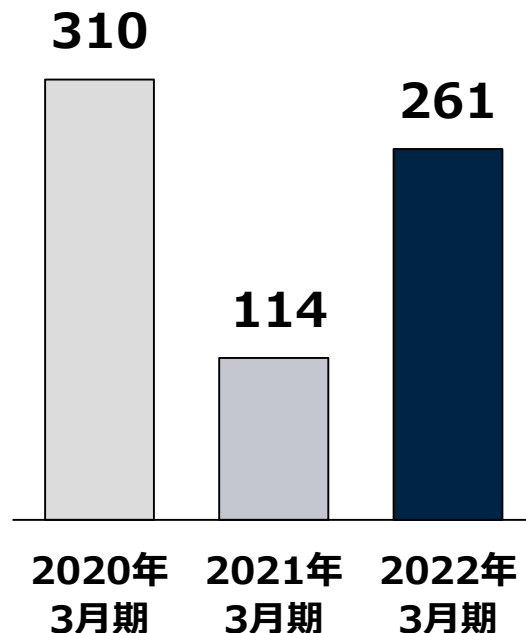
(千台)

グローバル販売台数



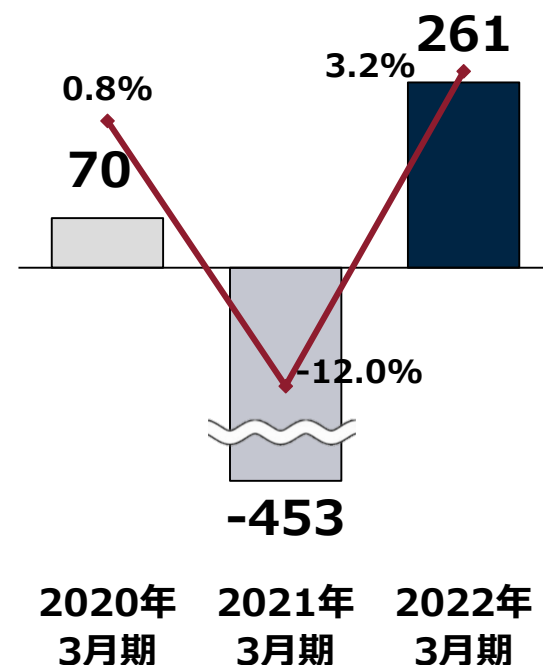
(千台)

連結出荷台数



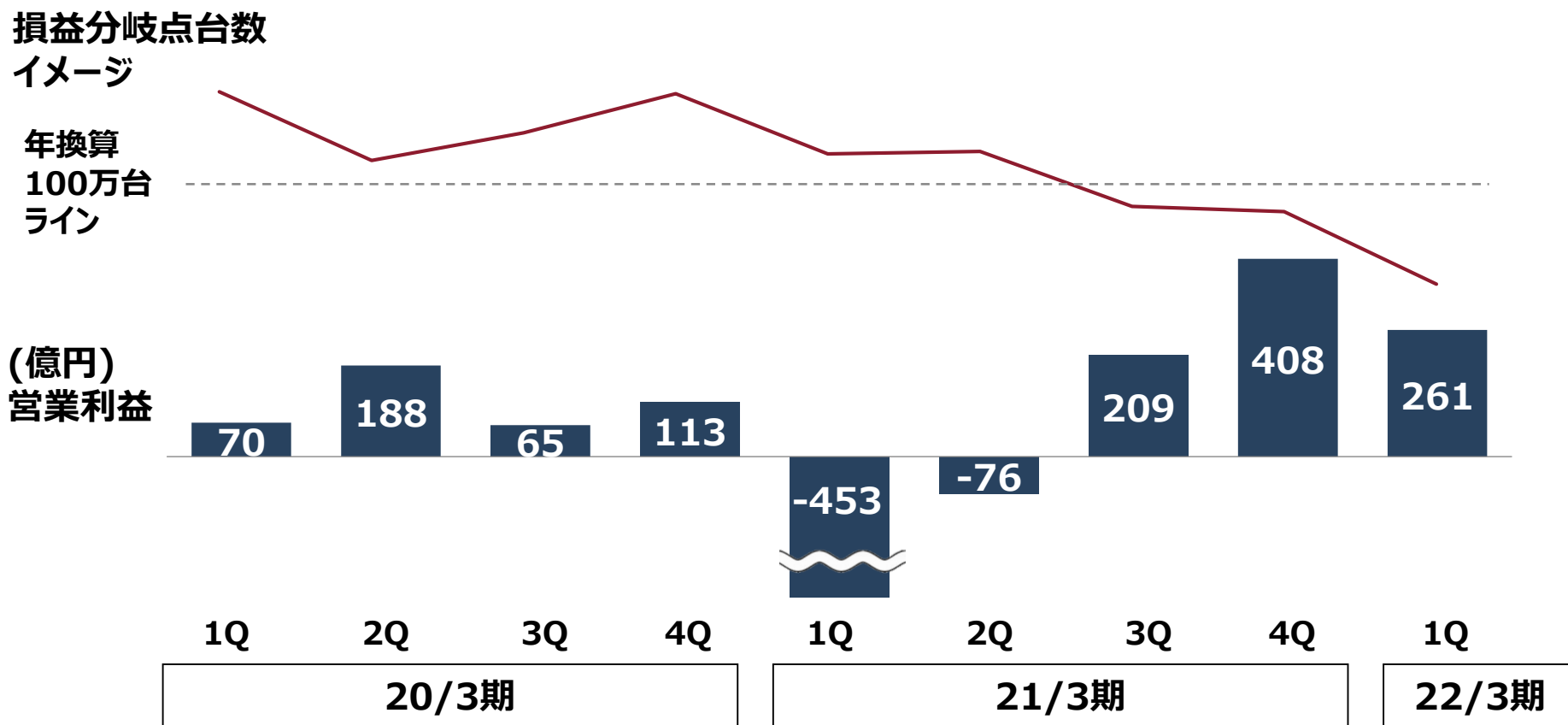
(億円)

営業利益/ROS



損益分岐点台数の低減 2020年3月期からの推移

- 固定費抑制/変動利益改善の取り組みを徹底・強化
- 収益性改善に伴い、損益分岐点台数低減。前下半期以降、年換算100万台を下回るレベルで推移



2022年3月期 通期見通し

■ 半導体供給不足、原材料価格上昇など依然見通し不透明 通期見通しは据え置き

	通期		増減	
	2021年 3月期	2022年 3月期	対前年	
(千台)				
グローバル販売台数	1,287	1,410	+122	+9%
連結出荷台数	990	1,135	+145	+15%
(億円)				
売上高	28,821	34,000	+5,179	+18%
営業利益	88	650	+562	+637%
当期純利益	-317	350	+667	-
売上高営業利益率	0.3%	1.9%	+1.6 pts	
EPS (円)	-50.3	55.6	+105.9	
為替レート (円)				
USドル	106	109	+3	
ユーロ	124	129	+5	

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を示す

- **中期経営計画見直し方針に基づき、
経営基盤強化と収益改善が着実に進捗**
 - 技術/商品/モノづくりへの投資は計画通りに進捗
 - 販売の質的改善が進捗・ブランド価値を低下させる支出抑制
 - 固定費/原価低減を加速し損益分岐点台数を引き下げ
- **ビジネス環境は依然不透明、通期見通しは据え置き**



添付

キャッシュフロー及びネット・キャッシュ

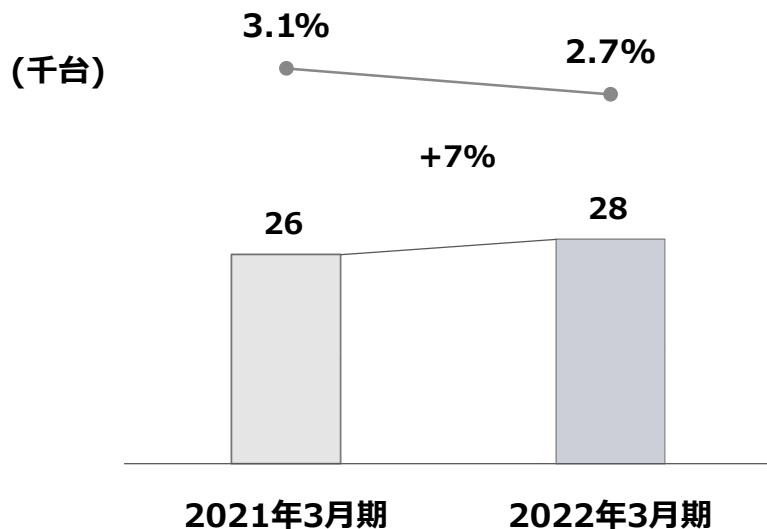
(億円)	2021年3月期 通期	2022年3月期 第1四半期	対前期末 増減
キャッシュフロー			
- 営業	1,201	223	-
- 投資	-789	-335	-
- フリーC/F	412	-112	-
現金及び現金同等物	7,388	8,378	+990
有利子負債	7,559	8,677	+1,118
ネット・キャッシュ	-171	-299	-128
総資産	29,174	29,977	+803
自己資本	11,817	11,935	+118
自己資本比率	41 %	40 %	-1 pts

日本



- 販売台数は、対前年7%増の2万8千台
- 総台数シェアは対前年0.4pts減の2.7%、登録車シェアは対前年0.7pts減の3.2%
- 12月に商品改良を実施したCX-8が台数増を牽引、クロスオーバーSUV全体では前年を10%上回る販売
- 競合の新モデル投入など競争激化によりシェアは前年を下回る

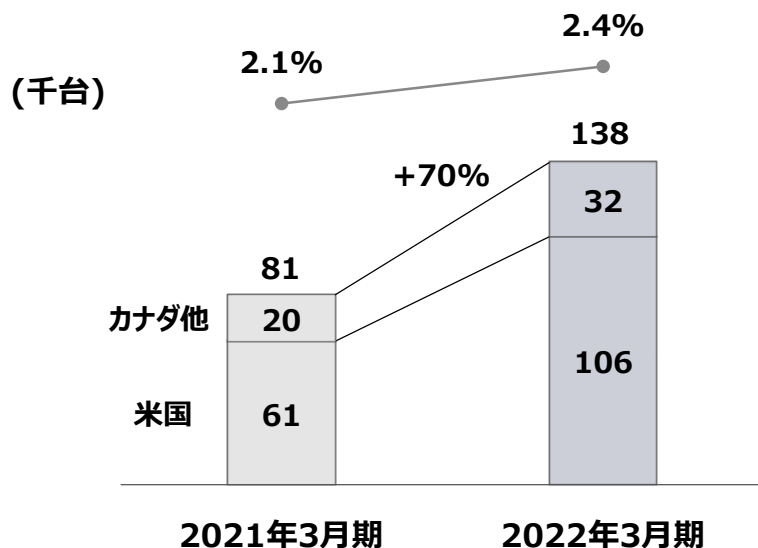
第1四半期 販売台数・シェア



北米



第1四半期 販売台数・米国シェア



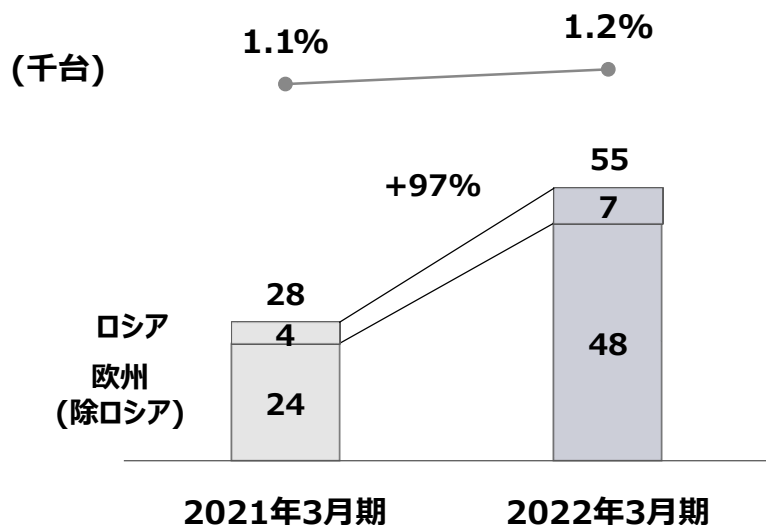
- 販売台数は、対前年70%増の13万8千台
- 米国:対前年73%増の10万6千台
 - シェアは対前年0.3pts増の2.4%
 - クロスオーバーSUVが需要回復を上回る台数成長、シェア増加に貢献
 - 市場動向に合わせて販売費用を抑制、販売の質的改善・稼ぐ力を強化
 - 第1四半期として'95年以来最高となる販売台数を達成
- カナダ:対前年72%増の2万台
- メキシコ:対前年39%増の1万2千台

欧州

MAZDA CX-30



第1四半期 販売台数・シェア

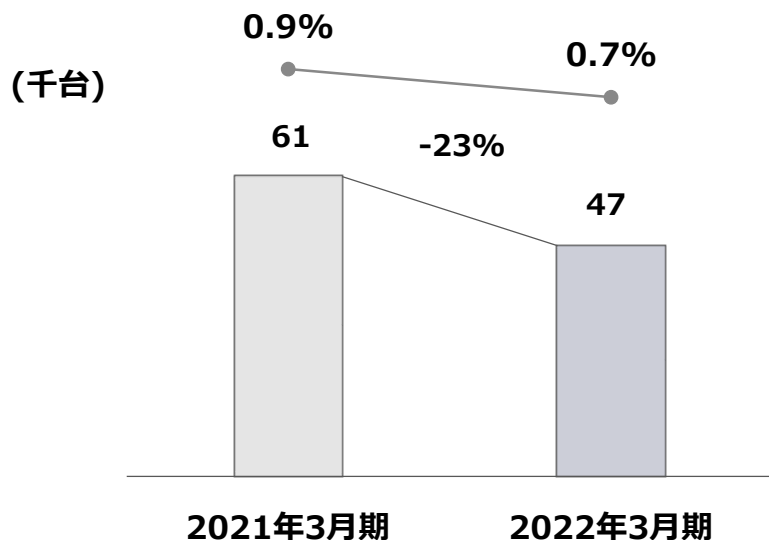


- 販売台数は、対前年97%増の5万5千台
- シェアは対前年0.2pts増の1.2%
- ロックダウンからの反動増などにより販売が復調、シェアは20/3期並みの水準に回復
- ドイツ:対前年71%増の1万2千台
- 英国:対前年423%増の8千台
- ロシア:対前年64%増の7千台

中国



第1四半期 販売台数・シェア

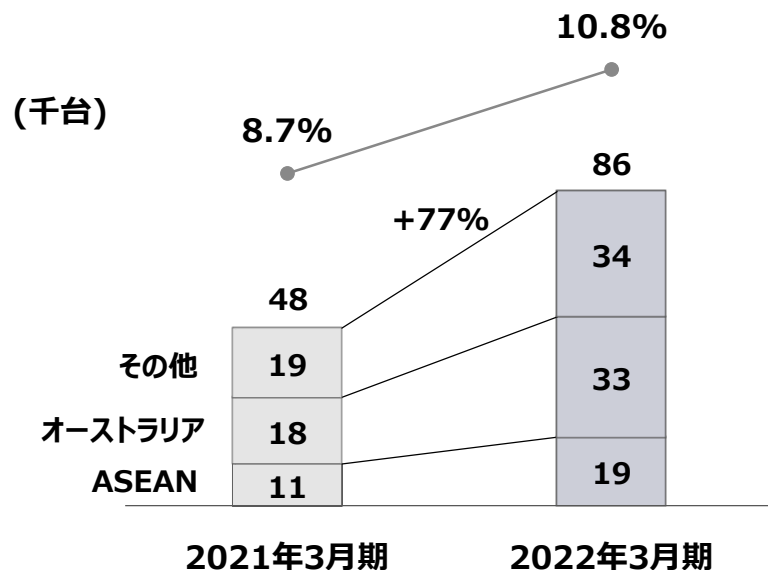


- 販売台数は、対前年23%減の4万7千台
- シェアは対前年0.2pts減の0.7%
- 商品改良を実施したCX-4の効果一巡などにより対前年で台数減少
- 新世代商品のMAZDA3は発売以降堅調な販売を継続

その他市場



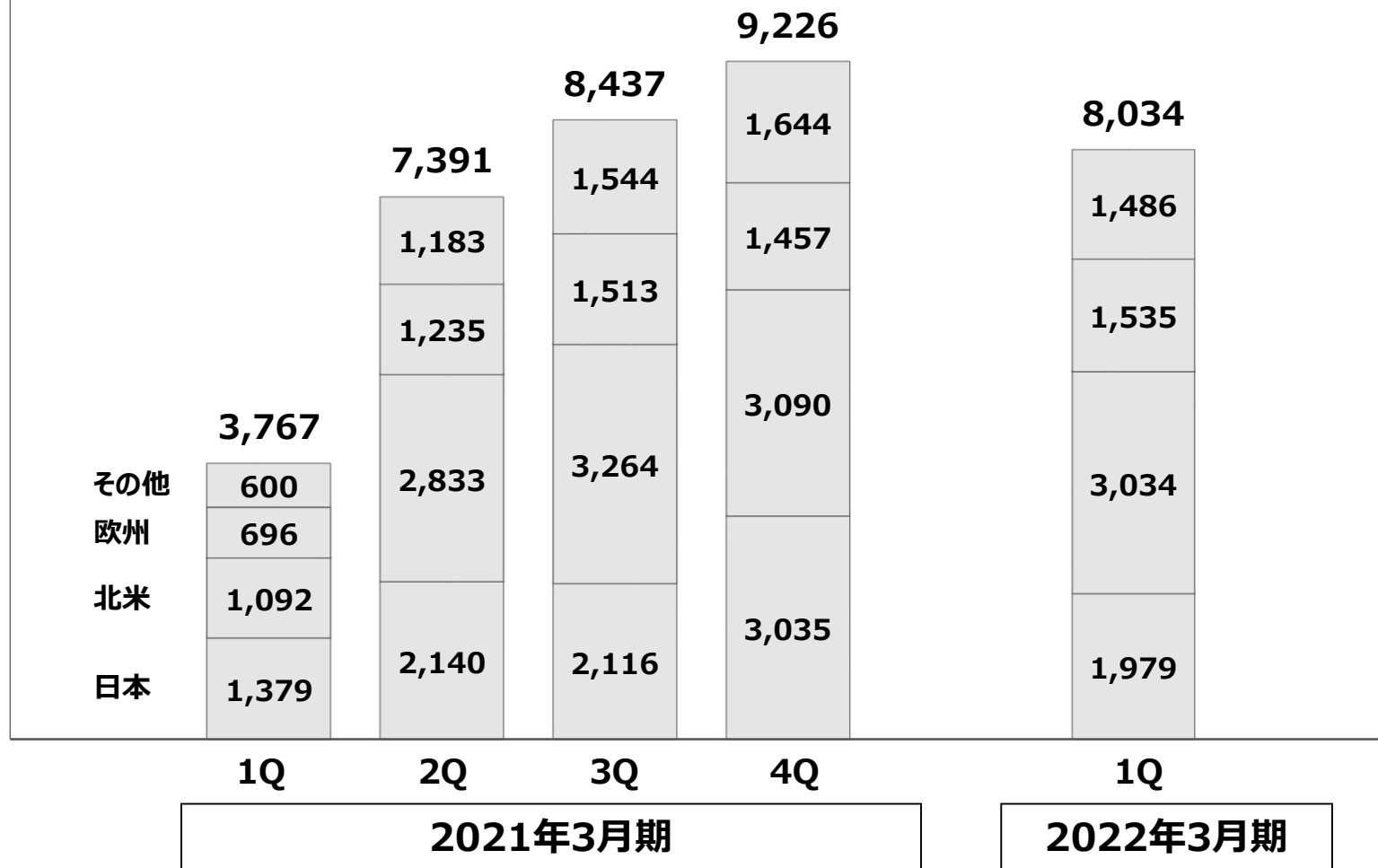
第1四半期 販売台数・豪州シェア



- 販売台数は、対前年77%増の8万6千台
- オーストラリア:対前年81%増の3万3千台
 - シェアは対前年2.1pts増の10.8%
 - CX-5やCX-30を中心としたクロスオーバーSUVが台数増加、大幅な販売台数増を牽引
 - 第1四半期として過去最高の販売台数を達成
- ASEAN:対前年64%増の1万9千台
 - タイ:対前年53%増の8千台
 - ベトナム:対前年35%増の5千台

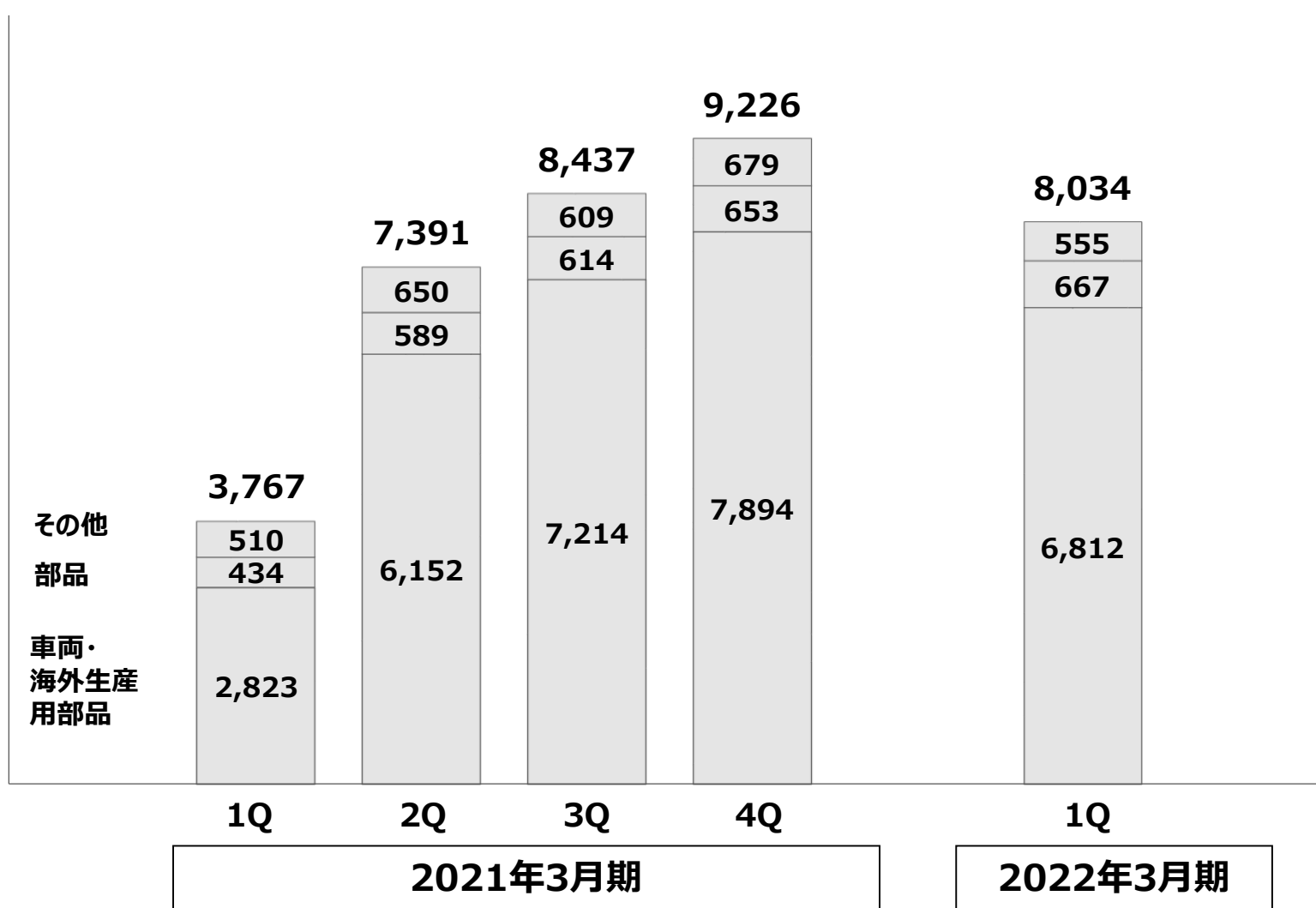
売上高 所在地別

(億円)



売上高 製品別

(億円)

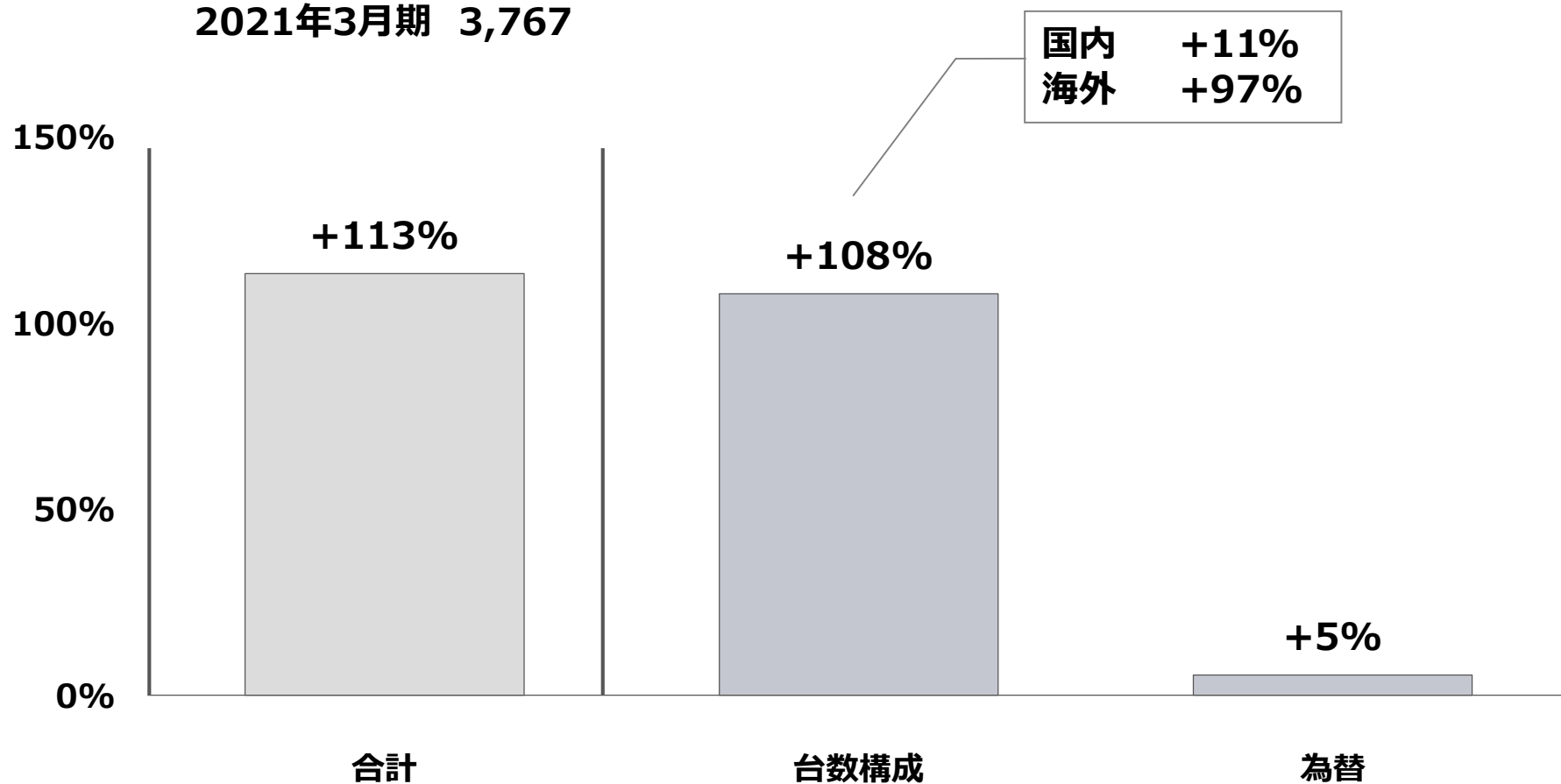


売上高変動内訳（3ヵ月）

2022年3月期 第1四半期 対前年比較

(億円)

2022年3月期 8,034
2021年3月期 3,767



グローバル販売台数及び連結出荷台数（3ヵ月）

(千台) グローバル販売台数	第1四半期			増減		増減	
	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	対前年		対20/3期	
日本	39	26	28	+2	+7%	-11	-29%
北米	100	81	138	+57	+70%	+38	+38%
欧州	67	28	55	+27	+97%	-12	-18%
中国	54	61	47	-14	-23%	-7	-13%
その他市場	93	48	86	+37	+77%	-7	-8%
合計	353	244	353	+109	+45%	0	0%
連結出荷台数							
日本	39	25	38	+13	+51%	-1	-2%
北米	111	40	101	+62	+155%	-9	-8%
欧州	70	23	50	+27	+114%	-21	-29%
その他市場	90	25	72	+46	+183%	-19	-21%
合計	310	114	261	+147	+130%	-49	-16%
米国	79	30	77	+46	+153%	-2	-3%

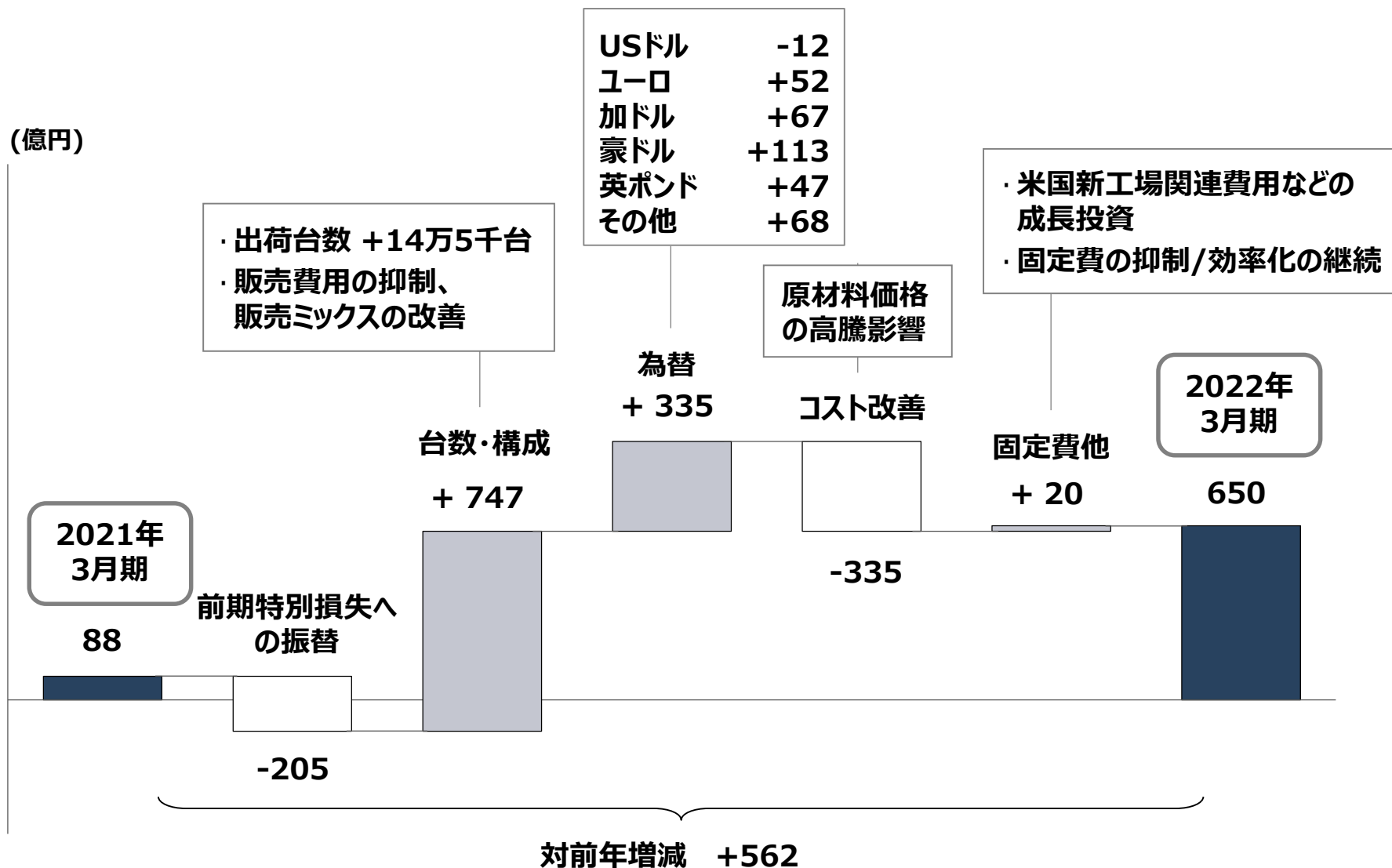
*連結出荷台数については、当第1四半期連結会計期間より、収益認識基準等の適用に併せて、国内販売子会社の収益認識時点を納車時点に変更しております。

グローバル販売台数及び連結出荷台数（通期）

(千台) グローバル販売台数	通期		増減	
	2021年 3月期	2022年 3月期	対前年	
日本	176	195	+18	+10%
北米	403	414	+11	+3%
欧州	178	225	+46	+26%
中国	228	260	+32	+14%
その他市場	301	316	+15	+5%
合計	1,287	1,410	+122	+9%
連結出荷台数				
日本	166	185	+19	+11%
北米	374	411	+37	+10%
欧州	172	222	+50	+29%
その他市場	278	318	+40	+14%
合計	990	1,135	+145	+15%
米国	272	299	+28	+10%

2022年3月期 営業利益変動要因（通期）

通期見通し 対前年比較

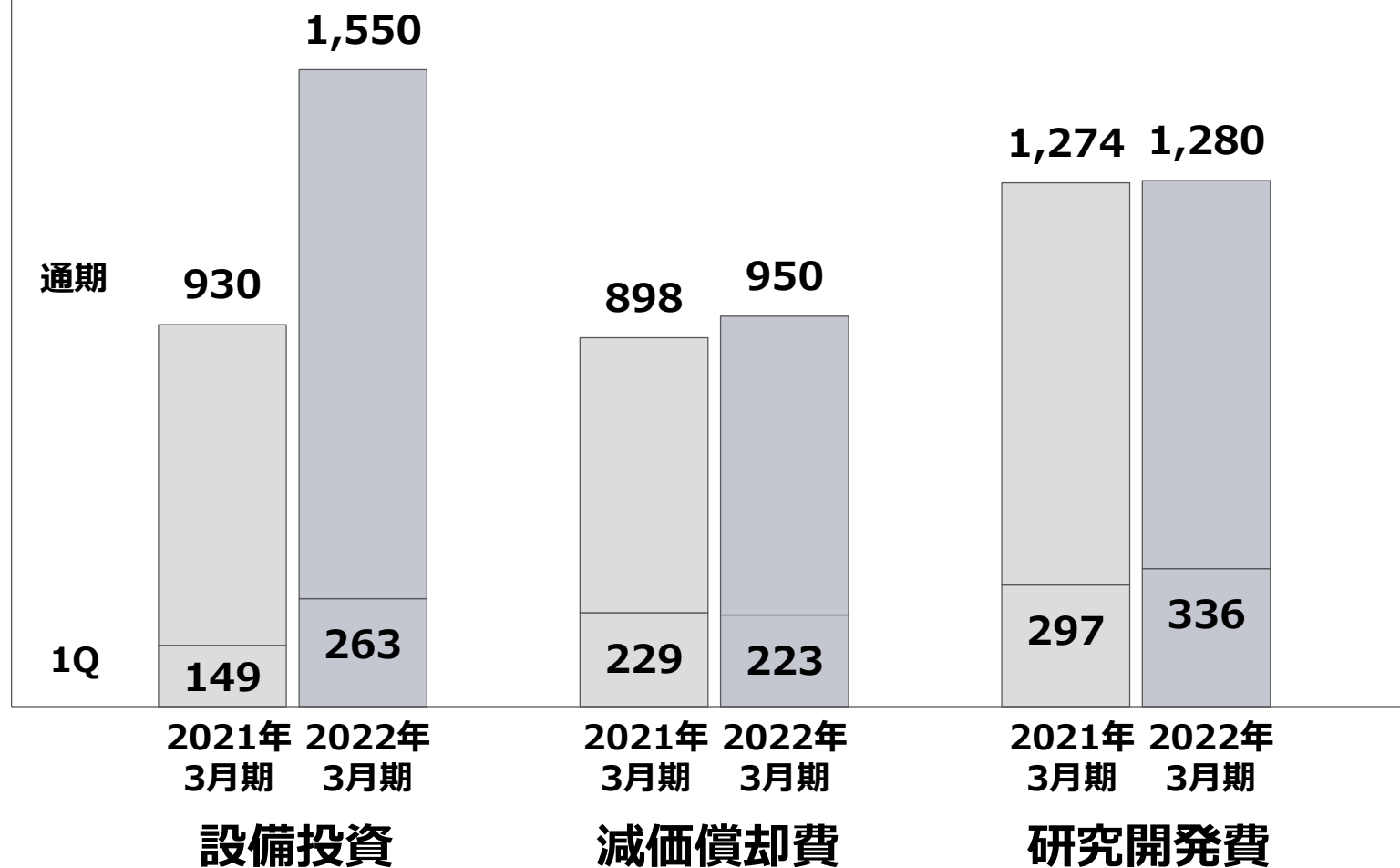


為替レート

(円)	通期		対前年 増減
	2021年 3月期	2022年 3月期	
USドル	106	109	+3
ユーロ	124	129	+5
カナダドル	80	86	+6
オーストラリアドル	76	84	+8
英ポンド	139	151	+12

主要データ

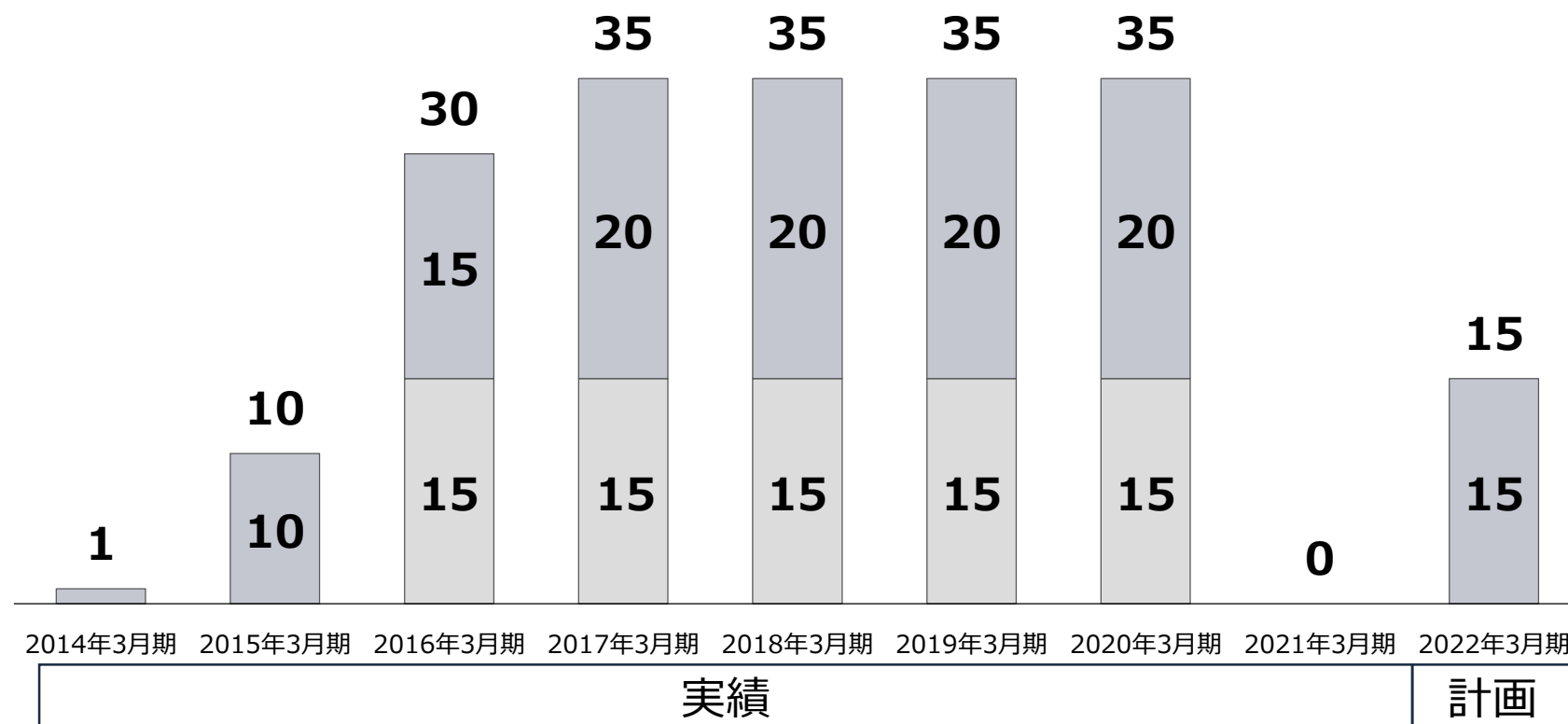
(億円)



配当について

一株当たり配当金 (円)

■ 中間 ■ 期末



注) 2014年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。
一株当たり配当金は各年度における実際の配当金額を表しています。

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください承願います。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。